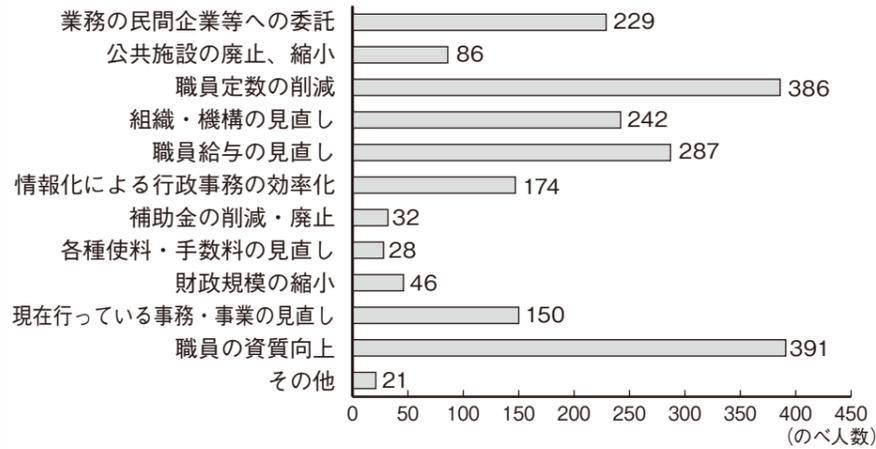


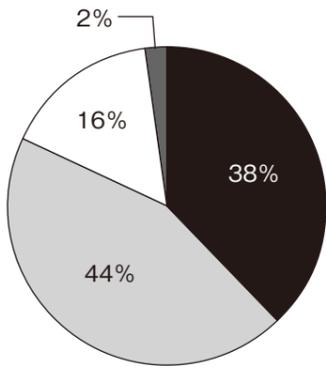
**1 行政改革への関心の有無**  
「とても関心がある」「関心がある」と回答した人の割合はあわせて74%であり、市民の皆さんの行政改革への関心の高さがうかがわれます。

### 行政改革について



### 行政改革の重点事項（3項目まで回答可）

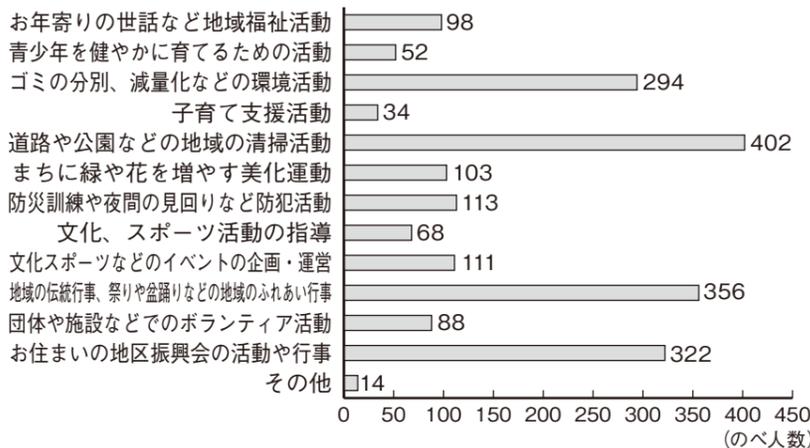
行政改革の取り組みとして重点を置くべき項目では、「職員の資質向上」が最も多く、次いで「職員定数の削減」「職員給与の見直し」「組織・機構の見直し」となっています。



- 区や公民館などの地域活動を通じて積極的に参加している
- 地域の清掃や防犯活動など決まりごとのみ参加している
- あいさつをする程度で、ほとんど付き合いがない
- 全く付き合いがない

**1 近隣との関わり**  
「積極的に参加している」と回答した人が38%、「決まりごとのみ参加している」と回答した人が44%であり、8割以上の回答者が地域活動に関わりを持っています。

### 地域活動への参加

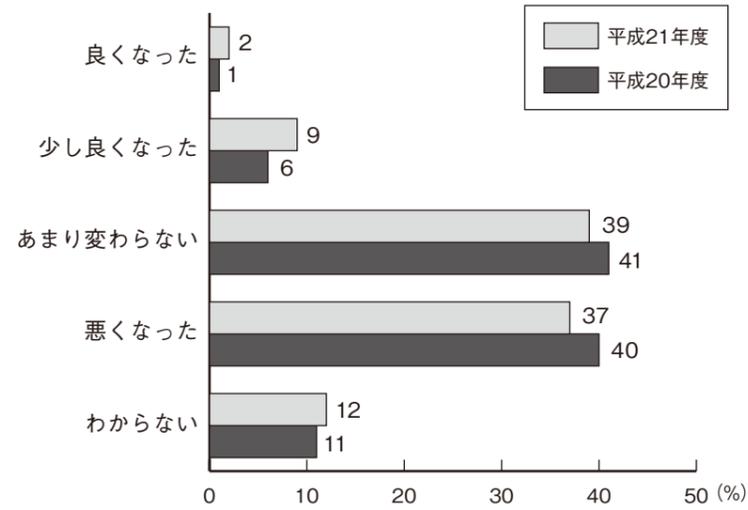


**2 参加経験のある地域活動（複数回答可）**  
各種の地域活動のうち、地域の清掃活動やふれあい行事、地区振興会活動、環境活動に参加したことがありという回答の割合が特に高くなっています。

### 市町合併の評価

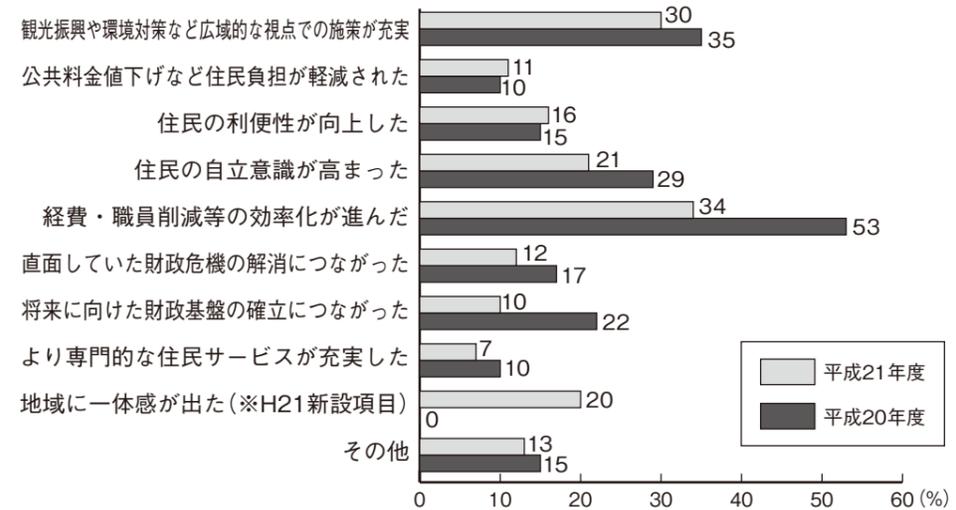
#### 1 合併後の変化

市町合併による変化について、「あまり変わらない」が39%、「悪くなった」の回答が37%となっており、「良くなった」または「少し良くなった」の回答は11%となっています。また、平成20年度との比較では、「良くなった」「少し良くなった」と回答した割合が少し増加しています。



#### 2 合併を評価している点（3項目まで回答可）

合併を評価している点として、「経費・職員削減等の効率化が進んだ」と「観光振興や環境対策など広域的な視点での施策が充実」と回答した割合が多く、次いで「住民の自立意識が高まった」「地域に一体感が出た」の項目が多くなっています。



#### 3 合併を評価しない点（3項目まで回答可）

合併を評価しない点としては、「周辺地域の衰退、過疎化の進行など」の回答が最も多く、次いで「市役所（役場）が遠くなるなど住民が不便になった」「住民の意見を吸い上げにくくなった」「公共料金の値上げなど住民負担が増加した」などとなっています。

